

### 「相模原市里親養育包括支援センター(通称「ふうせんかずら」)のご紹介

相模原市中央区相模原5-1-20 南栄ビル402 TEL:042-704-8433



◎**統括責任者 長田 順子**  
 2022年10月に事業を開始した「相模原市里親養育包括支援センター(通称「ふうせんかずら」)は、この4月本格的に始動しました。「フォスタリング機関」の方が耳にする機会が多いかもしれませんが、何をするとどうなるの?と聞かれる事も多いのですが、一言で言うと、里親制度に関する「リクルート」「研修」「支援」を一貫して行う

識を更新したり、他の里親さんの話を聞く等してご自身の子育てに取り入れてみる等、学びの意識が高い方が多いように思います。そんな里親さん達の頑張りにより少しでもお役に立てるよう、「里親さんの声」を大切にしながら里親さんと一緒に私も頑張ります!

◎**里親委託調整員 田中 結**  
 4月より里親委託調整員に配属となりました田中結と申します。3月まで相模原南児童ホームの児童課で勤務をしていました。主にマッチング、自立支援計画策定、自立に関する支援を担当しております。先輩職員の方に教わりながら日々業務にあたっています。今後も里親の方々や関係機関の方との連携を大切にしながらより良い里親支援ができるよう精進して参ります。今後とも宜しくお願い致します。

◎**里親等相談支援員 菅原 玲子**  
 乳児課から異動し、ふうせんかずらで里親等相談支援員を務めることになりました菅原です。新しい業務を里親支援係だった3人から日々教えて頂きながら、あっという間の毎日を過ごしています。主な業務は家庭訪問での訪問支援、ネットワーク構築、里親サロン等での相互交流、里親会業務等を行っています。家庭訪問等で施設を退所した里親さんにお会いすると、子どもたちの成長や新しい生活や成長を嬉しく感じるとともに、改めて様々な責任も感じます。1日1日を大切にしながら頑張っていくと思っています!

◎**心理訪問支援員 富永 達彬**  
 ふうせんかずらへ心理訪問支援員として配属になりました富永達彬です。昨年度は中心子どもの家に勤務していました。それ以前は、幼児から18歳の子どもの発達支援に関わっていました。4月から里親支援に携わり始めたばかりで不慣れなことも多いですが、心理士として、里親さんや里子さんとの関わりを通して一緒に考えて悩んでいく中で、それぞれにとっての安心安全な生活を支える一助になりたいと思っています。皆さんと一緒に、一歩ずつ取り組んでいければと思います。よろしくお願いたします。

◎**里親等相談支援員補助員 喜多村 陽子**  
 この4月より里親養育包括支援センター「ふうせんかずら」に里親支援相談員補助の非常勤で入職しました。以前東京の乳児院に勤めていましたが、中心会の里親養育包括支援センターの職務は初めてになります。心新たに「ふうせんかずら」のベテラン職員の方々の足を引っ張らないよう、少しでもお役に立つことが出来るように頑張りたいと思います。

◎**事務員 宮澤 里美**  
 4月よりふうせんかずらで事務を担当しております、宮澤里美と申します。これまで一般企業で事務職として長年勤務しておりました。前職はIT系の会社でレーザー溶接加工をするロボットの開発・販売をしている事業所におりました。その際、事業所全般の事務を任されていました。今回、社会福祉法人での勤務は初めてになるので、不慣れでご迷惑をお掛けしますが専門スタッフの皆さまのサポートができるよう密な連携をとりながら、業務を遂行していきたいと思っています。どうぞよろしくお願い致します。

ところまで。  
 私たちが行うサポートの対象は大人ではありません。里親家庭で生活する子どもたちも含まれます。

そもそも里親制度は「子どものための制度」です。里親家庭で生活する子ども、これから里親家庭に迎えられるであろう子どもたちが里親家庭で「安心して」「安全に」「笑顔で」生活するために、子どもを愛情と理解をもって育ててくださる里親さんを増やし、子どもと関わるための養育技術の引き出しを増やしていただき、里親家庭の日々の生活をサポートすることがフォスタリング機関の役割です。

フォスタリング機関スタッフの殆どは、乳児院や、児童養護施設からの異動です。事務所ではこれまで毎日聞こえていた子どもたちの声はしません。皆施設から離れてしまったことを実感しています。それでも私たちフォスタリング機関のスタッフは、現場で働く職員と同じように、私たちが果たす役割の先には、「子どもの最善の利益」があると信じて、これからも日々の業務にあたっていきます。

最後に、通称名「ふうせんかずら」(植物名です)の名前の由来について。ふうせんかずらは、さがみの里親会のシンボルマークでもあり、花言葉の「あなたとともに」「一緒に飛びたい」から、里親子をイメージして名付けました。里親支援が支援者側の独りよがりにならないよう、皆さんと一緒に「ふうせんかずら」を育てていきたいと思っています。どうぞ、永らくよろしくお願い致します。

◎**里親リクルーター 内山 博子**  
 里親リクルーターとなりました内山です。リクルーターの仕事は里親制度の普及啓発を様々な媒体を利用して行い、市内の皆様へ里親制度を広め、里親希望者のインタビュー・アセスメントなどを行います。

今まで以上に様々な家庭があること、様々な家庭があってもよいことの理解を深め、今まで以上に子どもにハートフルな相模原市になるお手伝いが出たらと思います。どのような制度に興味のある方、子どものために1歩踏み出したい方からお話を伺いたいです。あなたの考える子どものサポート活動を共に形にしていきたいです。

◎**里親トレーナー 平山 みゆき**  
 里親トレーナーの平山です。主に研修の企画・運営等を担当し、里親になるための研修や実習、更新研修、里親になった後もスキルアップ研修等に携わります。相模原市の里親さんは、色々な困難を乗り越えるために、研修に参加し知

### 苦情報告

期間:10月~3月 件数:5件より一部抜粋

12月24日(土)に協力者より以下の内容の苦情を頂きました。  
**<申し立て内容>**  
 子ども達にお菓子の寄付を持ってきたが、受付時の職員の対応が悪い。  
 ①事務所内で職員が騒いでいた。  
 ②職員は持参したお菓子を直ぐに引き上げた。

組織全体として来訪者に対して失礼のないよう、丁寧に対応します。寄付者に対して、誠意の意を表して対応します。

2月21日(火)に保護者より以下の内容の苦情を頂きました。  
**<申し立て内容>**  
 ①面会予定日に来訪したが、施設の予定が漏れていた。(職員は把握していなかった)  
 ②子の病状(中耳炎)を保護者に報告していなかった。(熱発して保護者も心配していた)

①家庭支援専門相談員は、面会予定が入ったら、速やかにユニット職員と情報を共有し、面会予定を記録し、職員間で確実に周知します。  
 ②病状の原因を把握した時点、又は体調の変化があった場合には、速やかに保護者及び児童相談所にご報告致します。

2月の意見箱にて入所児童より以下の内容の苦情を頂きました。  
**<申し立て内容>**  
 職員が、子どもの靴を蹴った。

当該職員が、ユニットに入る際に玄関が子どもの靴が一杯で足の踏み場がなかったので自身の足で、子どもの靴をどけていました。子ども達の所有物の扱いに配慮が欠けていました。子どもの所有物を大事にしていることに繋がります。職員より謝罪し、今後このようなことが無いように、この事例を職員全体に周知し指導しました。

### ご寄付お礼 [2023年1月~3月] 熱いご支援、ありがとうございます。

株式会社セクメット 瀬戸誠 様/鈴木 由郎 様/ニラク 海老名本郷店 様/門倉 松雄 様/会田 吉美 様/NPO法人 Wish 西村 様/相模友の会 山口智子 様/橋本 健次 様/土屋 博文 様/水橋 晶子 様/横山 みずき 様/大晟 様/一般財団法人 日本児童養護施設設団 様/花田 香代子 様/学校法人 和泉短期大学 様/松本 京子 様/コストコホールセール座間倉庫店 様/長洲 力也 様/篠崎 春香 様/野崎 雅栄 様/田所 利一 様/公益社団法人 日本在留びん詰レトルト食品協会 様/天野 典子 様/川瀬 朝子 様/株式会社 FRAGRANCY 代表取締役 西村 純 様/他匿名1名



発行日:2023(令和5)年6月10日  
 発行:社会福祉法人 中心会 相模原南児童ホーム  
 〒252-0326 相模原市南区新戸905-1  
 TEL:046-251-5590  
 URL <http://sagamihara-minami.chusinkai.net/>  
 Email: [sagamihara-minami@chusinkai.jp](mailto:sagamihara-minami@chusinkai.jp)  
 発行責任者:曾我幸央

### 里親養育包括支援センター(ふうせんかずら)がスタートしました

日本の社会的養護は里親等への委託率が22.8%(令和2年度末)と施設養護が主流となっています。2017年の児童福祉法改正で「家庭養育優先原則」が国より示され、里親等委託率の数値目標が具体的に示されました。(乳幼児75%以上、学童期以降50%の委託率を実現)

相模原市においても、国が示した目標数値を達成するために里親養育包括支援センター(愛称:ふうせんかずら)がこの4月より本格的にスタートしました。

「ふうせんかずら」はJR相模原駅より徒歩5分の場所に新たに事業所を構え、長年に渡って取り組んできた里親支援のノウハウをフルに活用し、相模原市の家庭養育推進に向け取り組んでいきます。引き続き地域の皆様のご指導とご鞭撻をお願いいたします。

### みなみっこ全員集合を開催しました

先日、みなみっこ全員集合を対面式で3年ぶりに開催しました。みなみっこ全員集合は乳児院を退所した子どもたちとご家族等との繋がりを大切に、退所した子どもたちの成長をご家

族と共に喜び合うことを目的として毎年開催してきましたが、新型コロナウイルス感染症のため、対面式での開催を見送ってきました。今年は3年ぶりの対面式での開催でしたが、85名の参加がありました。

子どもたちの成長した姿を見てご家族と共に喜ぶ職員の様子を見て、この繋がりをいつまでも大切にしていきたいと改めて感じると共に、子どもたちが大人になっても訪ねて来れるようなホームにしていきたいと思っています。

相模原南児童ホーム  
 所長 曾我 幸央



### 大風祭りに行ってきました



5月5日に大風祭りに相模大風保存会の方からご招待頂き、職員と子どもで行ってきました。4年ぶりの開催という事もあり、初めて参加する子どもも多く、とても楽しみにしていました。当日は過ごしやすい気候で、風もあり大風祭り日和でした。子ども達は大風の大きさに驚き、本当に上がるのかと心配していましたが、無事に上がり歓声を上げていました。子ども向けにキャラクターの書いてある中風も上げさせて頂き、大喜びでした。コロナ禍で中々お祭りにも行けなかったため、久しぶりの屋台に「あれも食べたい、これも食べたい」と頭を悩ませていました。帰園後も「また来年も行けたらいいね、来年の風はどんな言葉が書いてあるかな」と、来年のお祭りをすでに楽しみにしていました。相模大風保存会の方々、ご招待頂きありがとうございました。(児童課 桑山)



## 児童課スタッフ紹介



始めまして!相模原南児童ホーム児童課女子係に配属になりました、和田結夏です。

趣味はJ01というアーティストのライブに行く事とハムスターやハリネズミなどの小動物と触れ合う事です。また中学校ではバレーボールをしていました。そのため球技や外で体を動かす事も大好きです。中心会で働いていく中で大切にしたい事は、安心感や居心地の良い場所を、子ども達と一緒に築いていく事です。楽しさや喜びだけでなく悩みや辛さも一緒に考え、共有できる職員になりたいと思っています。職員の皆様とも信頼関係が築けた関りを意識して取り組みたいと思っています。よろしくお祈りします。(児童課 和田)



今年度から女子ユニットの係長に拝命いたしました橋本佳奈です。

昨年度は同じ女子フロアの虹ユニット職員として1年間働いていました。ユニット職員から係長になるということで立場が変わり、大変さや責任も出てくると思います。そのため周りの協力を得ながら係長として取り組んでいきたいと思っています。また子ども職員も健康で過ごしていけるよう声をかけながらやっていきたいと思っています。周りにご迷惑をおかけしてしまうこともたくさんあると思いますが精一杯取り組んでいきたいと思っています。よろしくお祈りします。(児童課 橋本)



4月から児童養護職員として児童課虹ユニットに配属した石塚美恵子です。

年齢がある程度いった中での転職でした。子ども達に関わった仕事がしたいという想いで就職しましたが、さまざまな家庭環境で育った子ども達ばかりで不安でしたが親身になって教えてくれる先輩方に囲まれた子ども達にも教わりながら、自分自身成長していけたらと思います。せっかく女子児童担当になったのだから礼儀、作法、家事を身につけてほしいなあ...と思い接しています。(児童課 石塚)

## 子ども達の生活の様子

# 職員だより



## 今日も元気な蕾っこたちです。



新しい年度が始まり、蕾ユニットは毎日賑やかな日々を過ごしています。日中は幼稚園、小学校、未就園児はユニットで過ごしています。

エピソードはいくつかご紹介いたします。先日はユニット職員、子どもたちで麻溝公園に行きました。午前中まで降っていた雨も上がり、公園は遊んでいる人も少なく、思いっきり遊具で遊びました。高いところにごんごん上る子どもたち、「こんなこともできるんだね」と大発見。職員も子どもたちの笑顔にホッとしました。

つい先日は子どもたちと夏服、傘、長靴を買に行きました。自分で好みの物を選ぶ楽しみを経験しました。すぐに好きなキャラクターを見つけて「これだー」と選べる子、じっくり選ぶ子、それぞれ性格が出ます。傘と長靴を新調し、これからの雨シーズンも安心です。(児童課 鳥井)

## 乳児課スタッフ紹介



4月から相模原南児童ホーム乳児課第一係配属になりました、今泉美咲です。

趣味は好きな歌手のコンサートに行くことで、また最近の幸せは家で飼っている猫と一緒に日向ぼっこすることです。4月に入職して早くも約一か月経ちましたが、まだまだ分からないことや十分に出来ない事が多くあります。子ども達に安心して生活できるように支援していく為には日々先輩職員の方々の子どもの関わり方を学び、子ども達が過ごしやすい空間作りをすることだと考えている為、その様な関わりが出来るよう早く仕事になれていきたいです。(乳児課 今泉)

## 栄養管理係スタッフ紹介



本年度から相模原児童ホーム・栄養管理係に配属になりました。栄養士の中澤麻弓子です。私は花を觀賞したり育てたりするのが好きで、娘や息子の学校で6年間花壇の植え替えや手入れをするボランティアをしてました。

病院の栄養士として様々な経験をしてきたのを、活かしていければと思っています。毎日子ども達の可愛い笑顔に癒されながら、食に関する事を一緒にチャレンジしていきたいと思っています。よろしくお祈りします。(栄養管理係 中澤)

## 乳児課の様子について



コロナ禍も落ち着き、少しずつですが子どもたちと外出できる機会が増えてきました。車での出かけが大好きな子どもたちは、お散歩の時間にいつもと違った大きな公園や近くの水族館へ出掛けたりしています。又、先日は子どもの国へお弁当を持って遠足に行きました。子どもの国では大型遊具で思いっきり遊び、園内を走るバスに乗ったり、アイスクリームを食べたり、動物に餌をあげたりと、普段できない色々な体験が出来ました。帰宅後に笑顔で思い思いのお話をしてくれて楽しかった様子が伝わってきます。

これからも遊びの外出や季節の行事などを通し、大人と子どもで一緒に楽しみ、多くの体験をさせてあげたいと思います。(乳児課 中島)

## 男子ユニットの子どもの様子

外出制限が緩和され、少しずつ外に出掛けられるようになってきました。新学期、新しい環境やクラスにも慣れ始め、楽しく過ごすことが出来ています。中高生は部活やバイトでユニットにいない日も多いですが皆が揃うと小学生から高校生まで仲良くゲームをしたりサッカーをしに外に出たりもしています。クッキングデー、バースデーの買い物等も子供と一緒に出来るようになりホーム以外の場所で個別の時間を作りながら楽しく過ごせる日が増えてきました。子供に沢山の経験をさせられる事、思い出を作れることが職員としてとても嬉しく思います。季節の行事やみなみっこ等のイベントを通して子供達の楽しみが増えたらと思います。(児童課 伊沢)

## みなみっこ全員集合!



随分暖かい日が続くようになり、乳児課の子ども達も散歩が気持ち良い季節になってきました。車に乗って近くの公園に大きなこいのぼりを見に行ったり、ホーム外での楽しい経験を積み重ねる日々を送っています。先日は「こどもの国」へお弁当を持って遠足に行きました。とっても大きな広場の芝生でハイハイをしたり、SL機関車に乗り、牧場でソフトクリームを食べ、心も身体も楽しむことが出来ました!また、5月21日には4年ぶりとなる「みなみっこ全員集合」を開催しました。退所した沢山の子ども達がホームに笑顔で遊びに来てくれました。あちらこちらで「大きくなったね」「かっこいいお兄さんになったね」「すてきなお姉さんになったね」という会話が聞かれ、笑顔溢れる楽しい会となりました。このような機会を増やし、子ども達の成長をみなさんと喜び合える関係性を続けていきたいと感じた時間となりました。(乳児課 寺本)

## 園内グループ療育たんぽぽ

昨年度から乳児院・児童養護施設に入所している2歳~4歳対象に発達支援を目的としたグループ療育を行っています。

一般的に療育とは、発達障害もしくは発達の遅れの可能性がある子どもに対して、発達の状態や特性に応じたプログラムを実施し、発達・自立・社会参加を促す支援のことです。園内で実施しているグループ療育たんぽぽでは、子ども達の特性に合わせた成長が促される「遊び」や社会経験を積む「課外活動」を通して感性や表現力、創造性やコミュニケーション能力、意欲や自己選択・決定力などさまざまなスキルを身につけることを目的としています。

2022年度は最大8名の幼児と職員(保育士・臨床心理士および公認心理師など)3~4名体制で活動していました。

### ~ある日の たんぽぽの活動内容~

- ☆はじまりの会  
あいさつの歌「せんせい おはよ」をみんなで歌います♪  
↓お名前を呼び、大きな声で「はーい」と言ってもらいます  
活動前に手遊び歌「はじまるよ はじまるよ」をみんなで歌います♪  
↓今日の活動内容をみんなに伝えます(テーマに沿った絵本の読み聞かせ)  
静かな遊び:ロケット作り(シール貼り・スズランテープを割く)  
動きのある遊び:ロケットなりぎり表現遊び  
サーキットを行い最後にロケットになりきってトランポリンで大きくジャンプ!!
- ↓
- ☆おわりの会  
おわりの歌「さよなら あんころもち」をみんなで歌います♪  
あいさつをして終わりです



その他に、季節に合わせた制作活動やリトミック、サーキット、小麦粉粘土、スライム作り、フィンガーペインティング、買い物、公園遊び、運動会などを行って来ました。



療育活動を通して、月齢相応の手先の使い方を学び、全身のびのびと使って運動する楽しさを感じ、さまざまな遊具を使って多様な動きを行うことができました。また、達成する喜びを味わい、お友達と協力して取り組むことで共同して遊ぶ楽しさも学ぶことができました。

今年度は電車・バスなどの公共交通機関を利用した課外活動も積極的に社会経験を積んでいきたいと思っています。(心理療法担当 徳永)